

<第4回多文化理解講座報告> “UNHCR の難民支援と私たちにできること～「いのちの持ち物けんさ」をとおして～”

2022年9月10日土曜日に、国連 UNHCR 協会(UNHCR:国連難民弁務官事務所)から天沼耕平氏を講師としてお招きし、多文化理解講座を開催しました。

前半は、ワークショップ「いのちの持ち物けんさ」を行いました。自分の大切なもの、自分を証明するものを書き出して、それを失ったらどうなるかを想像し、3人ずつのグループに分かれて話し合いました。



後半は、天沼氏のエチオピア難民キャンプでの経験談を交え、UNHCRの難民支援についてご説明いただきました。ウクライナやアフガニスタンでの支援活動について、また東京2020オリンピック・パラリンピックに出場した難民選手団についてのお話も伺いました。



最後に、わたしたちにできることとして、「知る」「広める」「参加する」「寄り添う」の4つのキーワードをご紹介いただきました。

本講座では、参加者の皆様から国連 UNHCR 協会へのご寄付を募り、終了後合計12,168円を講師の天沼様にお渡ししました。